

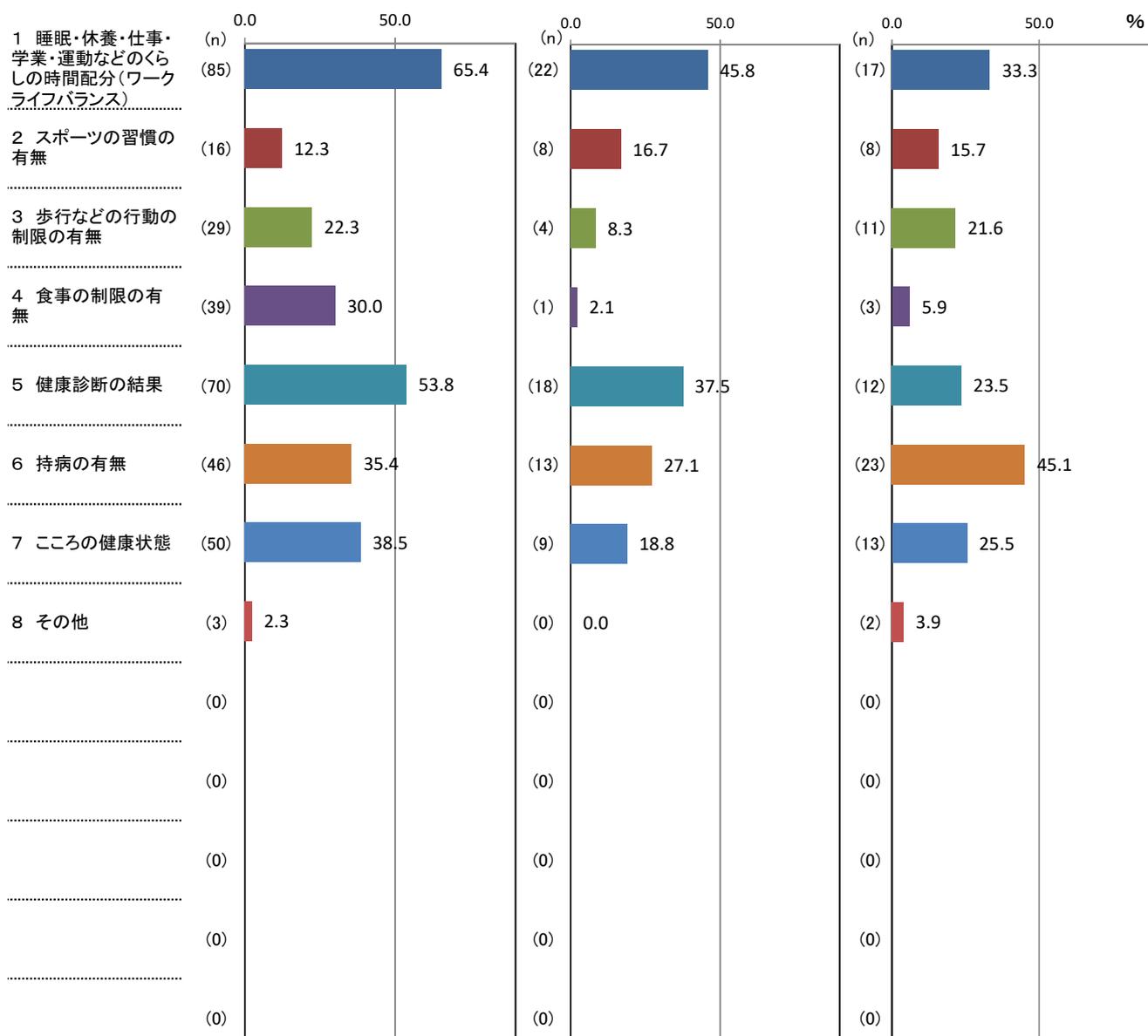
(2)分野別実感の変化別

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「心身の健康(からだの健康)」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (338)	② 実感が横ばいの人 の回答 (75)	③ 実感が低下した人 の回答 (89)
	130 人	48 人	51 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (85)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (22)	6 持病の有無 (23)
2	5 健康診断の結果 (70)	5 健康診断の結果 (18)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (17)
3	7 こころの健康状態 (50)	6 持病の有無 (13)	7 こころの健康状態 (13)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1)→1 心身の健康(からだの健康)についての回答理由(問1-1(2)①「あなたははからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 睡眠・体 養・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツ の習慣の有 無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限の有無	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 こころの 健康状態	8 その他
① 実感が上昇した人		65.4	12.3	22.3	30.0	53.8	35.4	38.5	2.3
② 実感が横ばいの人		45.8	16.7	8.3	2.1	37.5	27.1	18.8	0.0
③ 実感が低下した人		33.3	15.7	21.6	5.9	23.5	45.1	25.5	3.9

区分	計	1 睡眠・体 養・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツ の習慣の有 無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限の有無	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 こころの 健康状態	8 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R4[2]は除く。 (サンプル数=130人)	338	85	16	29	39	70	46	50	3
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=48人)	75	22	8	4	1	18	13	9	0
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R4[4]は除く。 (サンプル数=51人)	89	17	8	11	3	12	23	13	2

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(130名中3名記載)

・岩手県は自ら望んで漫画の国と名乗っているのに無視されて気分が悪くなった事

・二度も大手術を、今はおまけの人生だと感じています。

・特に異常がない為

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(48名中0名記載)

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(51名中1名記載)

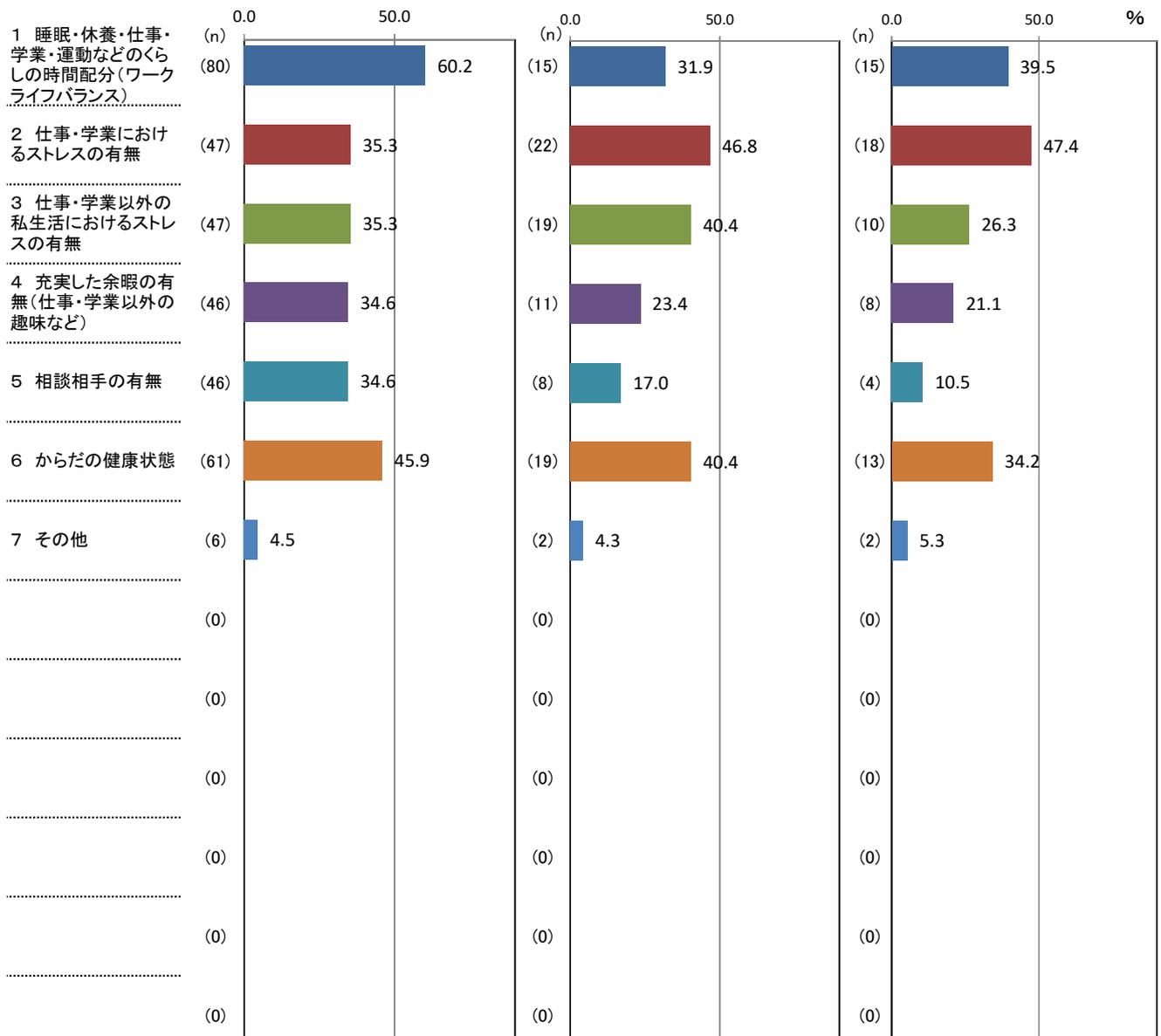
・家族へのストレス

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「心身の健康(こころの健康)」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (333) 133 人	② 実感が横ばいの人 の回答 (96) 47 人	③ 実感が低下した人 の回答 (70) 38 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (80)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (22)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (18)
2	6 からだの健康状態 (61)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (19)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (15)
3	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (47)	6 からだの健康状態 (19)	6 からだの健康状態 (13)
	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (47)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1)-2 心身の健康(こころの健康)についての回答理由(問1-1(1)-2①「あなたはこころが健康だと感じますか。」の次の②そのように回答した理由として、関連の強い、要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 睡眠・体 養・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分(ワ ークライフ バランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
① 実感が上昇した人		60.2	35.3	35.3	34.6	34.6	45.9	4.5
② 実感が横ばいの人		31.9	46.8	40.4	23.4	17.0	40.4	4.3
③ 実感が低下した人		39.5	47.4	26.3	21.1	10.5	34.2	5.3

区分	計	1 睡眠・体 養・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分(ワ ークライフ バランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R4[2]は除く。 (サンプル数=133人)	333	80	47	47	46	46	61	6
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=47人)	96	15	22	19	11	8	19	2
③ 実感が低下した人 (サンプル数=38人)	70	15	18	10	8	4	13	2

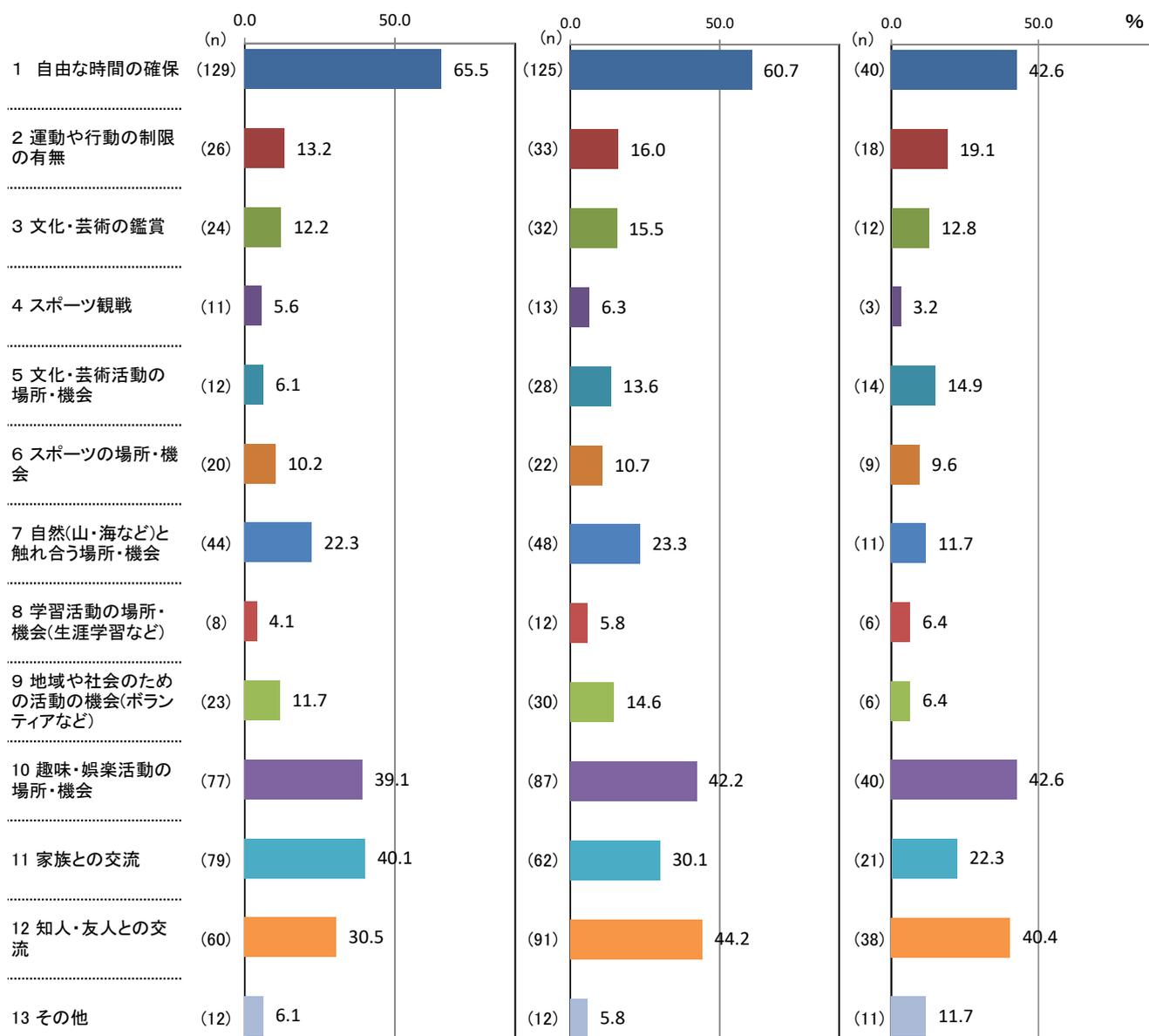
① 実感が上昇した人の「その他」コメント(133名中6名記載) ・ベットの関係 ・私は2カ月で他の岩手人より読者ページに載るようになった。	・孫の成長が楽しみ ・音楽やベットの癒し	・大好きな音楽を続けられている ・日々それなりに過ごしている
② 実感が横ばいの人「その他」コメント(47名中7名記載) ・趣味、友人関係が良好なため。 ・社会の関心と考え方 ・コロナの感染拡大が心配	・悩み、考え方、行動などを話せる仲間が何より大事。 ・生きているのが楽しく感じる。	・夫の死 ・宗教がある
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(38名中2名記載) ・父の世話	・精神病疾患で通院加療中	

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「余暇の充実」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (525)	② 実感が横ばいの人 の回答 (595)	③ 実感が低下した人の回答 (229)
	197 人	206 人	94 人
1	1 自由な時間の確保 (129)	1 自由な時間の確保 (125)	1 自由な時間の確保 (40)
2	11 家族との交流 (79)	12 知人・友人との交流 (91)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (40) 1位
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (77)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (87)	12 知人・友人との交流 (38)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)①「あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然・山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
① 実感が上昇した人		65.5	13.2	12.2	5.6	6.1	10.2	22.3	4.1	11.7	39.1	40.1	30.5	6.1
② 実感が横ばいの人		60.7	16.0	15.5	6.3	13.6	10.7	23.3	5.8	14.6	42.2	30.1	44.2	5.8
③ 実感が低下した人		42.6	19.1	12.8	3.2	14.9	9.6	11.7	6.4	6.4	42.6	22.3	40.4	11.7

区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然・山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R4「2」は除く。 (サンプル数=197人)	525	129	26	24	11	12	20	44	8	23	77	79	60	12
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=206人)	595	125	33	32	13	28	22	48	12	30	87	62	91	12
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R4「4」は除く。 (サンプル数=94人)	229	40	18	12	3	14	9	11	6	6	40	21	38	11

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(197名中7名記載)
 ・自分から探して動けるようにしたいが地方は難しい
 ・行政区長、自治会長2度、H2年・H27年
 ・家事の隙間時間にハンドメイドのバッグを製作販売しています。ハンドメイドアプリを通して収入を得られる様になりました。アップしてから1分も経たない間にSOLDになり製作に余念がない感じです。
 ・新型コロナウィルスが無ければ「5」
 ・コロナ禍で外出はできるだけ控えている為

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(206名中9名記載)
 ・余暇をあまり重視していない
 ・YouTubeを中心としたネットワークコミュニケーション
 ・宮古市にはその意志さえあれば色々なところに参加できる。
 ・コロナ
 ・夏場、秋は、家業の農作業。平日は会社員。余暇は冬場のみ。
 ・一人生活なんだけども有意義
 ・収入の低さ
 ・心の自由を楽しむことができる
 ・収入源

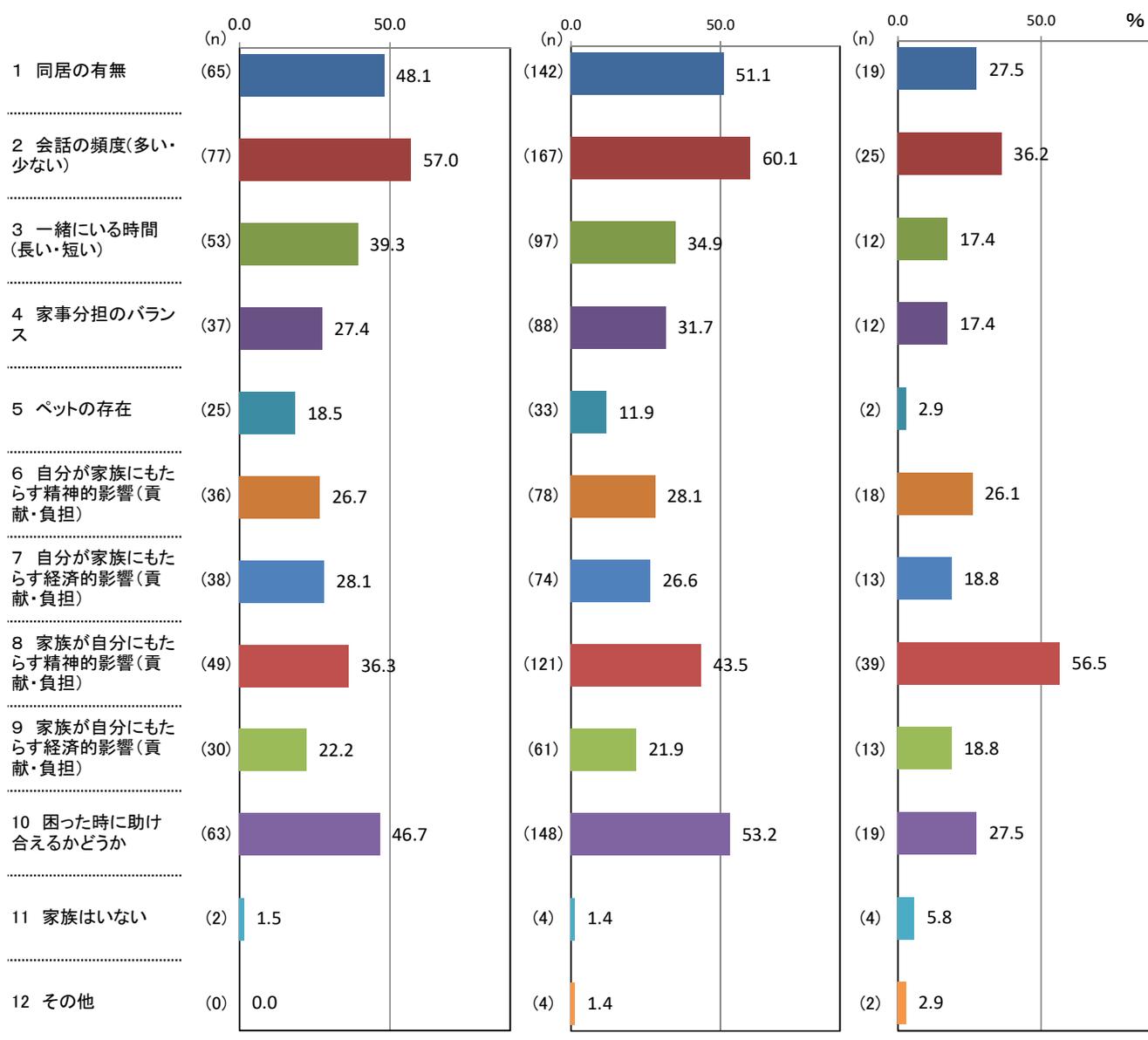
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(94名中7名記載)
 ・コロナによる活動自粛
 ・知的好奇心水準の近い友人の有無
 ・買い物に不便。盛岡駅周辺に万人が集まり買い物する場所が少ない。車を所有する前提のまちづくりになっている。
 ・感染症予防のため外出を控えている
 ・余暇活動にしては忙しすぎる面がある
 ・休日が少ない
 ・意欲の低下

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「家族関係」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (475)	② 実感が横ばいの人の回答 (1,017)	③ 実感が低下した人の回答 (178)
	135 人	278 人	69 人
1	2 会話の頻度(多い・少ない) (77)	2 会話の頻度(多い・少ない) (167)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (39)
2	1 同居の有無 (65)	10 困った時に助け合えるかどうか (148)	2 会話の頻度(多い・少ない) (25)
3	10 困った時に助け合えるかどうか (63)	1 同居の有無 (142)	1 同居の有無 (19)
			10 困った時に助け合えるかどうか (19)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3)①「あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少な い)	3 一緒にい る時間(長い・ 短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助けをえる かどうか	11 家族はい ない	12 その他
① 実感が上昇した人		48.1	57.0	39.3	27.4	18.5	26.7	28.1	36.3	22.2	46.7	1.5	0.0
② 実感が横ばいの人		51.1	60.1	34.9	31.7	11.9	28.1	26.6	43.5	21.9	53.2	1.4	1.4
③ 実感が低下した人		27.5	36.2	17.4	17.4	2.9	26.1	18.8	56.5	18.8	27.5	5.8	2.9

区分	計	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少な い)	3 一緒にい る時間(長い・ 短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助けをえる かどうか	11 家族はい ない	12 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R4[2]は除く。 (サンプル数=135人)	475	65	77	53	37	25	36	38	49	30	63	2	0
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=278人)	1,017	142	167	97	88	33	78	74	121	61	148	4	4
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R4[4]は除く。 (サンプル数=69人)	178	19	25	12	12	2	18	13	39	13	19	4	2

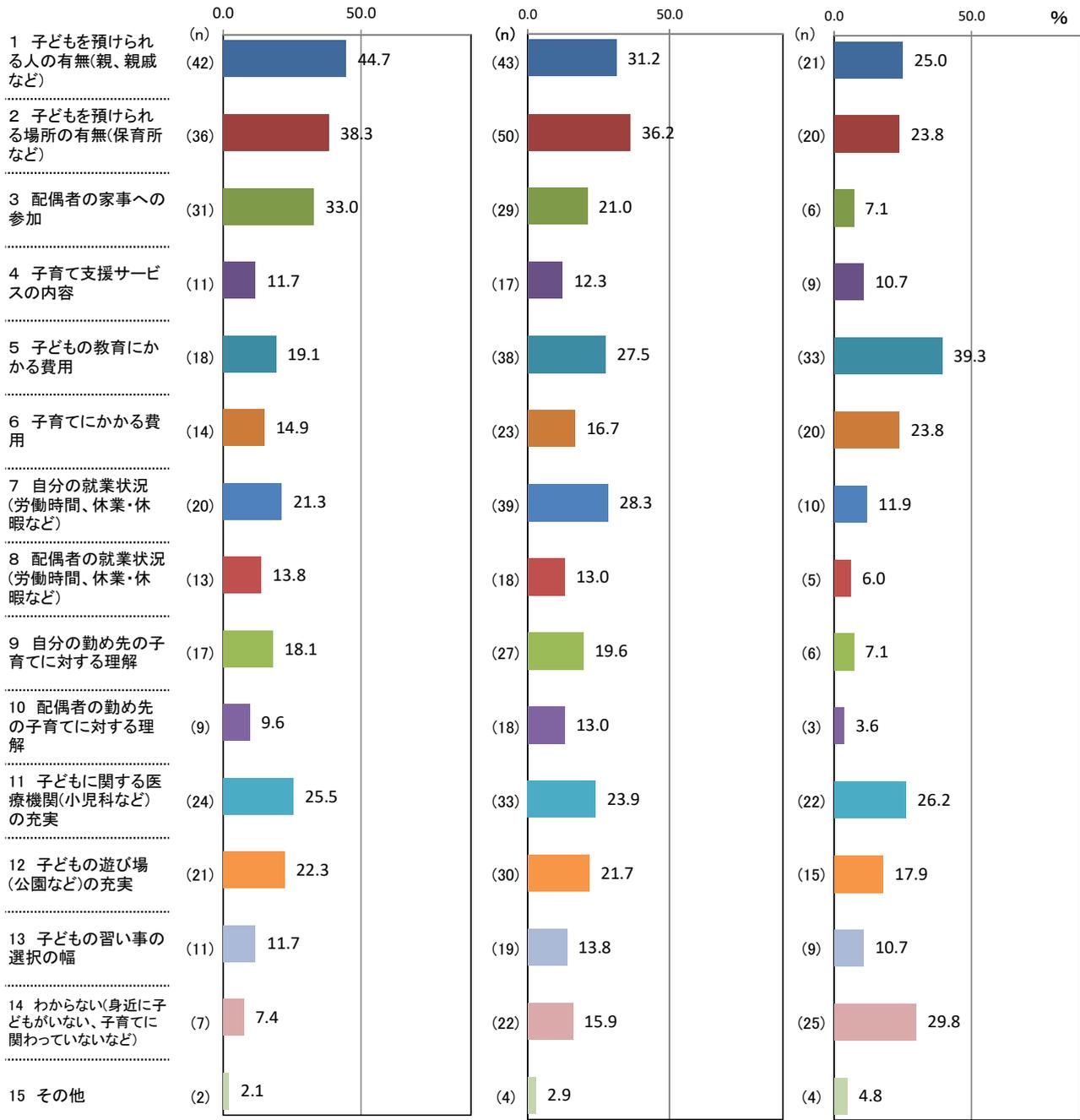
- ① 実感が上昇した人の「その他」コメント(135名中0名記載)
- ② 実感が横ばいの人
 ・いつまでも同じ生活はできない
 ・高齢者にとって互いに頼り合うしかない
 ・インターネット普及によるデメリット
 ・何より家族が大事だと思います
- ③ 実感が低下した人の「その他」コメント(69名中2名記載)
 ・精神的不安
 ・夫の兄が亡くなり生前の借金の請求が全部こちらに来る為、貯金が0になりました。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「子育て」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (276) 94 人	② 実感が横ばいの人の回答 (410) 138 人	③ 実感が低下した人の回答 (208) 84 人
1	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (42)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など) (50)	5 子どもの教育にかかる費用 (33)
2	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など) (36)	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (43)	14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (25)
3	3 配偶者の家事への参加 (31)	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など) (39)	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実 (22)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(4) 「子育て」についての回答理由(問1-1(4)①)「あなたが子育てがしやすいと感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。「」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 子どもを預けられる人の有無(保育園など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育園など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分の勤め先の労働環境に対する理解	10 配偶者の勤め先の労働環境に対する理解	11 子どもに関する医療機関などの充実	12 子ども遊び場(公園)などの充実	13 子どもの習い事の選択肢の幅	14 わかからぬ身近に子どもがいない、子育てに困っていない(ママ)	15 その他
① 実感が上昇した人		44.7	38.3	33.0	11.7	19.1	14.9	21.3	13.8	18.1	9.6	25.5	22.3	11.7	7.4	2.1
② 実感が横ばいの人		31.2	36.2	21.0	12.3	27.5	16.7	28.3	13.0	19.6	13.0	23.9	21.7	13.8	15.9	2.9
③ 実感が低下した人		25.0	23.8	7.1	10.7	39.3	23.8	11.9	6.0	7.1	3.6	26.2	17.9	10.7	29.8	4.8

区分	計	1 子どもを預けられる人の有無(保育園など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育園など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分の勤め先の労働環境に対する理解	10 配偶者の勤め先の労働環境に対する理解	11 子どもに関する医療機関などの充実	12 子ども遊び場(公園)などの充実	13 子どもの習い事の選択肢の幅	14 わかからぬ身近に子どもがいない、子育てに困っていない(ママ)	15 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R4「2」は除く。 (サンプル数=94人)	276	42	36	31	11	18	14	20	13	17	9	24	21	11	7	2
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=138人)	410	43	50	29	17	38	23	39	18	27	18	33	30	19	22	4
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R4「4」は除く。 (サンプル数=84人)	208	21	20	6	9	33	20	10	5	6	3	22	15	9	25	4

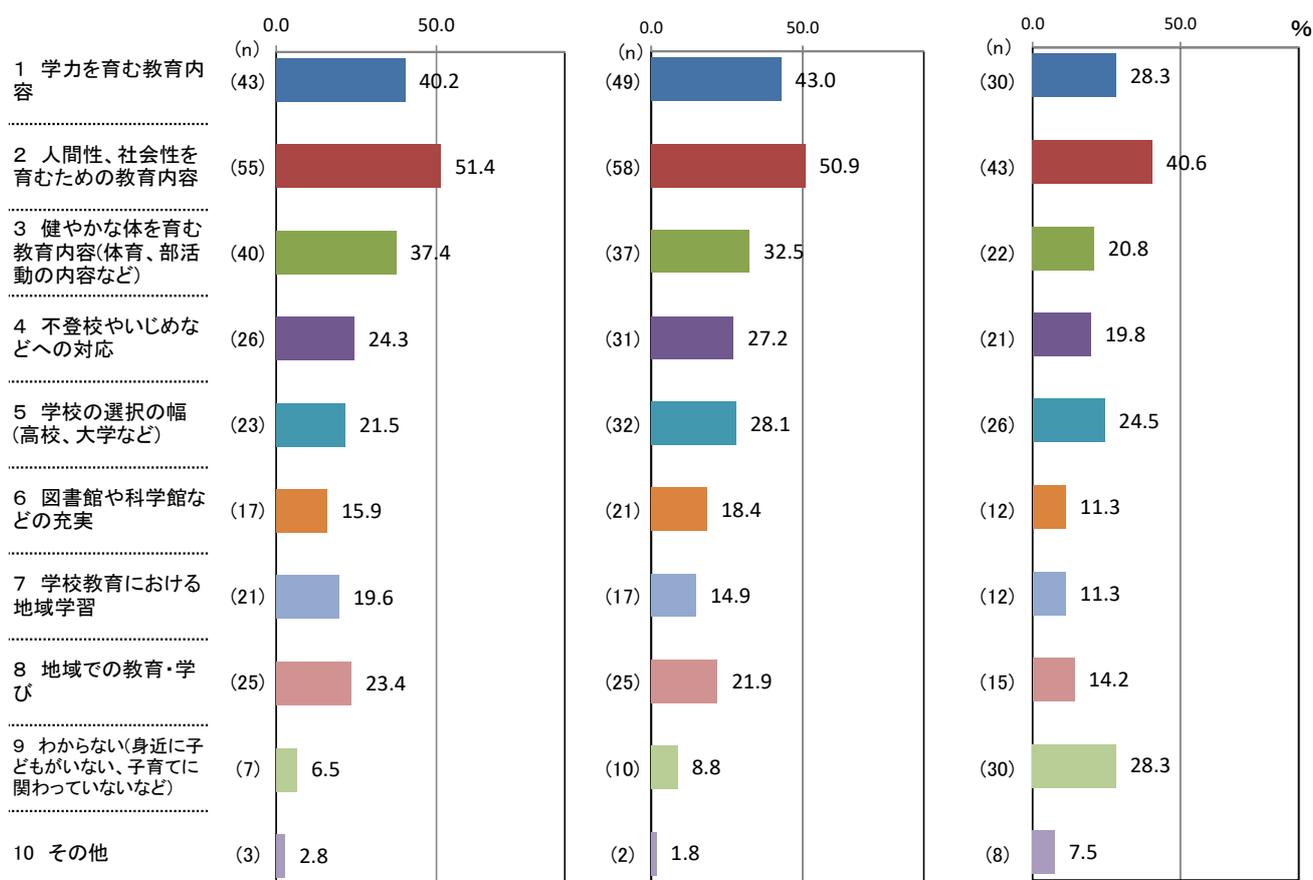
- ① 実感が上昇した人の「その他」コメント(94名中2名記載)
・核家族化が心配です。若い世代が相談しやすい社会を望みます。
・子育ては終了しているが、客観的に感じている。
- ② 実感が横ばいの人「その他」コメント(138名中3名記載)
・病院、専門医の不安、他市町村への移動。
・子どもの進学先が少なく、遠い。
・宮古市の場合、子育て環境は大変。
- ③ 実感が低下した人の「その他」コメント(84名中4名記載)
・岩手県の学力が低い事に対する処置対策を実施していますか。いまままだと万年国内下位が続くと思う。
・保育園が頑張っています
・町の中心街に出ることが不便
・保育料が高い。(4月から預ける予定)

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「子どもの教育」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (260)	② 実感が横ばいの人 の回答 (282)	③ 実感が低下した人 の回答 (219)
	107 人	114 人	106 人
1	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (55)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (58)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (43)
2	1 学力を育む教育内容 (43)	1 学力を育む教育内容 (49)	1 学力を育む教育内容 (30)
3	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (40)	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (37)	9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (30) 2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(5) 子どもの教育についての回答理由(問1-1(5)①)「あなたは子どものためになる教育が行われていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)									
		1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域学習	8 地域での教育・学び	9 わからないうちの子育て(いじめ、子育てに困っているなど)	10 その他
① 実感が上昇した人		40.2	51.4	37.4	24.3	21.5	15.9	19.6	23.4	6.5	2.8
② 実感が横ばいの人		43.0	50.9	32.5	27.2	28.1	18.4	14.9	21.9	8.8	1.8
③ 実感が低下した人		28.3	40.6	20.8	19.8	24.5	11.3	11.3	14.2	28.3	7.5

区分	計	(件)									
		1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域学習	8 地域での教育・学び	9 わからないうちの子育て(いじめ、子育てに困っているなど)	10 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R4[2]は除く。 (サンプル数=107人)	260	43	55	40	26	23	17	21	25	7	3
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=114人)	282	49	58	37	31	32	21	17	25	10	2
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R4[4]は除く。 (サンプル数=106人)	219	30	43	22	21	26	12	12	15	30	8

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(107名中3名記載)
・自然の中で遊べる事など
・食の安全

・葛巻高校の学習塾等は良いと感じます

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(114名中2名記載)
・コロナ禍で全て変わり子どものためになっているのかわからない

・地域の環境

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(106名中7名記載)

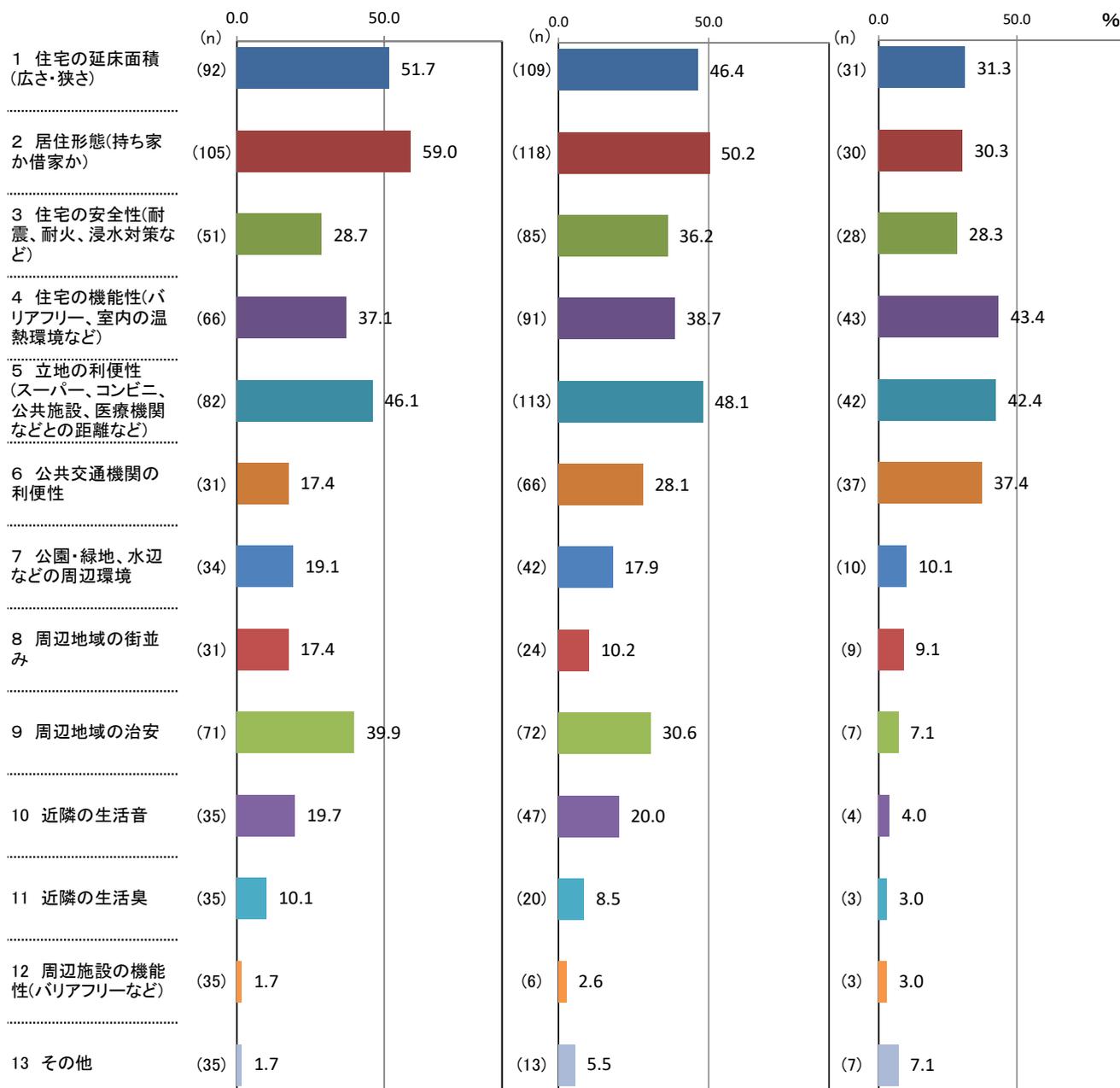
・時々地域産等の紹介をしている
・スポーツに対する熱意はすごいと感じているが学校具体的に部活(スポーツ)重視の傾向があり残念である。具体的な施策を行おうとしていますか。
・学校の実状を知り、いつまで戦後教育を続けるのだらうと思う。
・子ども一人一人の個性や特徴に応じた将来の職業の選択につながる教育の充実。
・教員の資質及び能力の低下
・私自身の問題

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「住まいの快適さ」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (622)	② 実感が横ばいの人 の回答 (806)	③ 実感が低下した人の回答 (254)
	178 人	235 人	99 人
1	2 居住形態(持ち家か借家か) (105)	2 居住形態(持ち家か借家か) (118)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など) (43)
2	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (92)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) (113)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) (42)
3	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) (82)	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (109)	6 公共交通機関の利便性 (37)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(6) 住まいの快適さについての回答理由(問1-1(6)①)「あなたはお住まいに快適さを感じますか。」の次の「②」そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)												
		1. 住宅の延床面積(広さ、狭さ)	2. 居住形態(持ち家が借家か)	3. 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4. 住宅の安全性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5. 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	6. 公共交通機関の利便性	7. 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8. 周辺地域の街並み	9. 周辺地域の治安	10. 近隣の生活音	11. 近隣の生活臭	12. 近隣施設(バリアフリーなど)	13. その他
① 実感が上昇した人		51.7	59.0	28.7	37.1	46.1	17.4	19.1	17.4	39.9	19.7	10.1	1.7	1.7
② 実感が横ばいの人		46.4	50.2	36.2	38.7	48.1	28.1	17.9	10.2	30.6	20.0	8.5	2.6	5.5
③ 実感が低下した人		31.3	30.3	28.3	43.4	42.4	37.4	10.1	9.1	7.1	4.0	3.0	3.0	7.1

区分	計	(件)												
		1. 住宅の延床面積(広さ、狭さ)	2. 居住形態(持ち家が借家か)	3. 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4. 住宅の安全性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5. 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	6. 公共交通機関の利便性	7. 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8. 周辺地域の街並み	9. 周辺地域の治安	10. 近隣の生活音	11. 近隣の生活臭	12. 近隣施設(バリアフリーなど)	13. その他
① 実感が上昇した人(ただし、H31「1」→R4「2」は除く。(サンプル数=178人)	622	92	105	51	66	82	31	34	31	71	35	18	3	3
② 実感が横ばいの人(サンプル数=235人)	806	109	118	85	91	113	66	42	24	72	47	20	6	13
③ 実感が低下した人(サンプル数=99人)	254	31	30	28	43	42	37	10	9	7	4	3	3	7

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(178名中3名記載)

・災害等に関しては無い地域だと思っている

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(235名中11名記載)

・50坪しかない敷地ですが固定資産税が安い
 ・野良猫に餌をあげる隣人がいるため、うちにも毎日やってくる嫌だ。
 ・集団移転した前を三陸道が通っており騒音があるため。
 ・景色良好、日当良好、台風でも風当り少ない。

・コロナ禍による子供会や町内会の活動が中止になった為

・自然環境

・私は車の免許がないのでバスがないと移動できない
 ・田舎で交通も不便だが、家族と暮らす幸せ快適さ、景色。
 ・車を利用できるうちは快適だと思ってる。
 ・持ち家なんですけど一人暮らしなので

・除雪(道路)は不十分だと思う。
 ・冬の雪はらいが大変。
 ・自治会が面倒。

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(99名中7名記載)
 ・他県に対し家賃は安い。公共交通機関は本数が少なすぎる。
 ・電気が(冬場)高い、上下水道の不備
 ・借地なので

・光熱費の基本料が高いので暖房器具を使用する気になれない。
 ・近隣住民との関係性

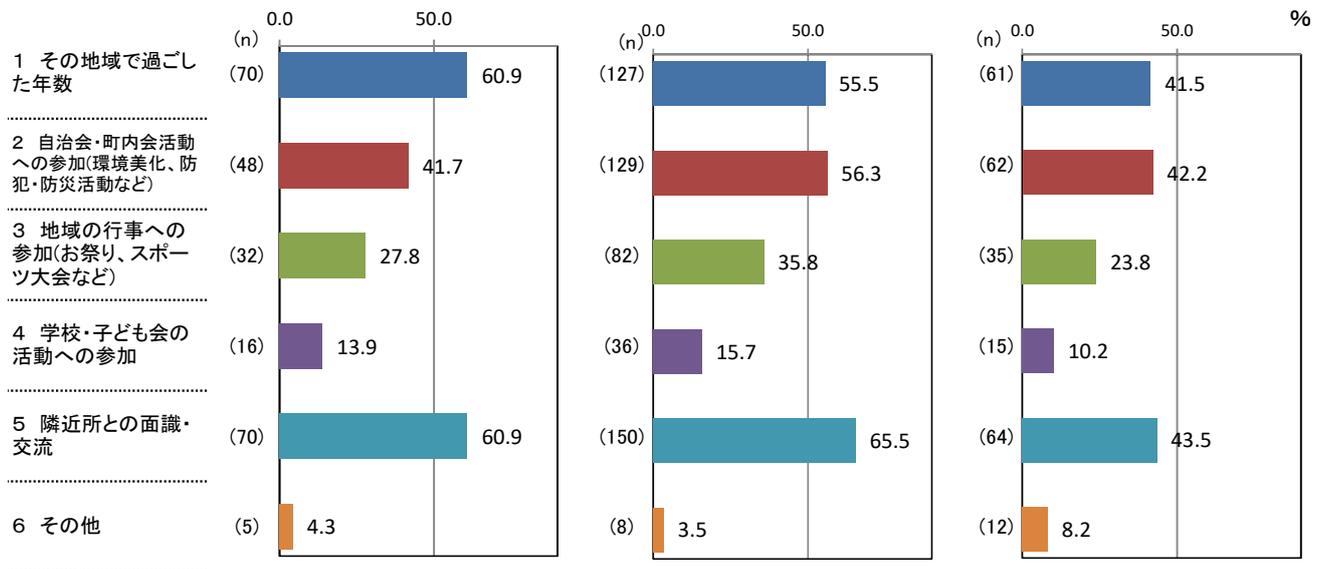
・もっと庭の面積が広く欲しい。
 ・借地のため

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「地域社会とのつながり」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (241)	② 実感が横ばいの人 の回答 (532)	③ 実感が低下した人 の回答 (249)
	115 人	229 人	147 人
1	1 その地域で過ごした年数 (70)	5 隣近所との面識・交流 (150)	5 隣近所との面識・交流 (64)
2	5 隣近所との面識・交流 (70) 1位	2 自治会・町内会活動への参加 (環境美化、防犯・防災活動など) (129)	2 自治会・町内会活動への参加 (環境美化、防犯・防災活動など) (62)
3	2 自治会・町内会活動への参加 (環境美化、防犯・防災活動など) (48)	1 その地域で過ごした年数 (127)	1 その地域で過ごした年数 (61)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7)①)「あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	(%)					
	1 その地域で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(清掃、防犯、防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 その他
計						
① 実感が上昇した人	60.9	41.7	27.8	13.9	60.9	4.3
② 実感が横ばいの人	55.5	56.3	35.8	15.7	65.5	3.5
③ 実感が低下した人	41.5	42.2	23.8	10.2	43.5	8.2

区分	(件)					
	1 その地域で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(清掃、防犯、防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 その他
計						
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R4「2」は除く。 (サンプル数=115人)	241	48	32	16	70	5
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=229人)	532	129	82	36	150	8
③ 実感が低下した人 ただし、H3「5」→R4「4」は除く。 (サンプル数=147人)	249	62	35	15	64	12

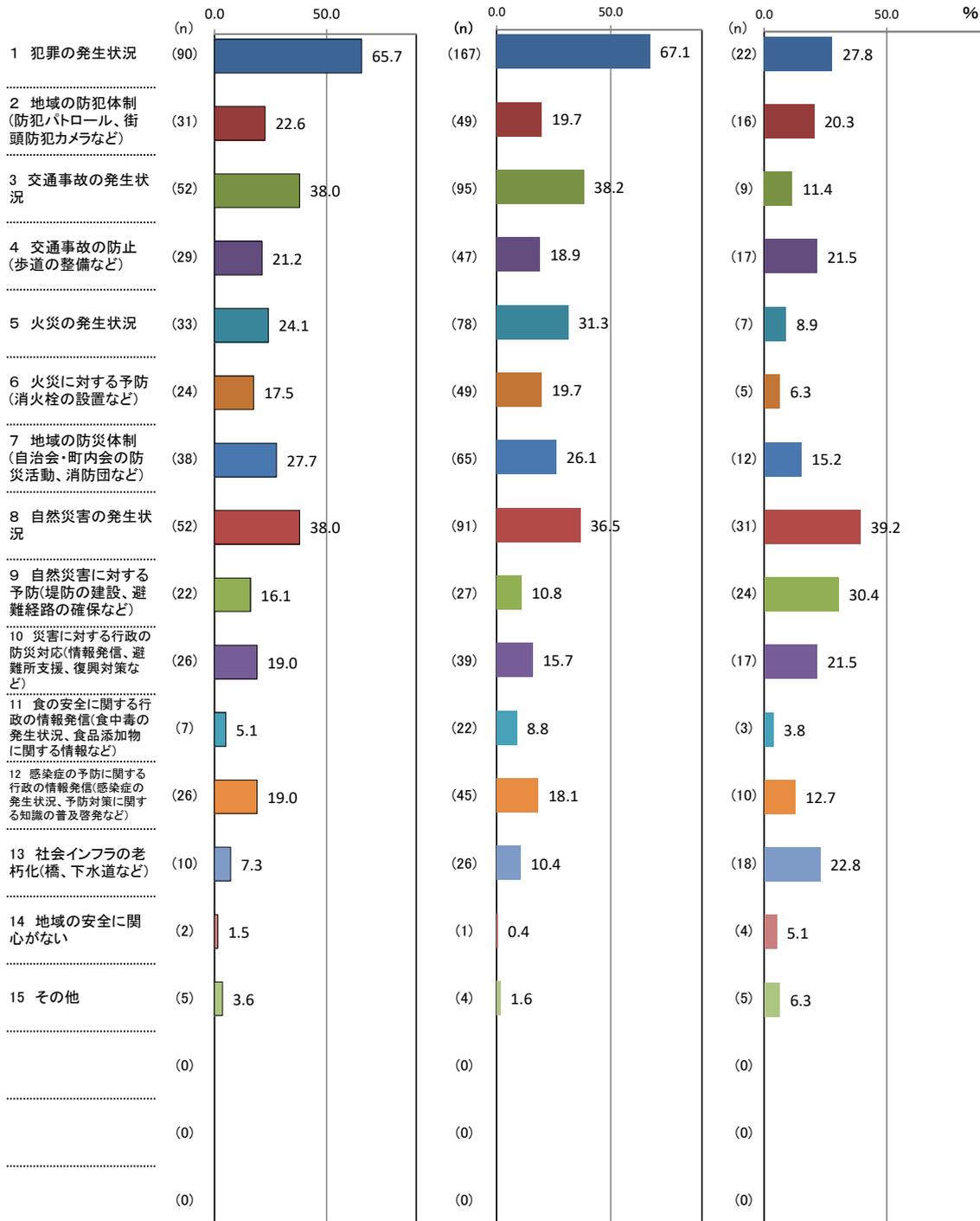
① 実感が上昇した人の「その他」コメント(115名中4名記載) ・町内会の負担が大きすぎる。年会費・賛助金・寄付金などを年1~2万円、各種奉仕活動、早朝清掃、川辺清掃などで休日休めない。 ・県や市町村など行政で一層の地域活動の推進を図るよう努めることも大切に思う。 ・若手人は一生涯、一般人なので読者ページで満足する。	・医療関係
② 実感が横ばいの人「その他」コメント(229名中6名記載) ・コロナ禍で地域の行事がなくなりつながりがなくなった ・子ども会、行事、祭りがなくなっても、繋がりが必要と感じる。	・自営業の為 ・コロナ禍で行事なし ・親の積極的な参加は他県に比し意識が高い ・学童の見守り
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(147名中10名記載) ・46年間住み慣れた地域なので愛着があります ・自分自身あまり行事などに参加したくない ・人が怖くて交流していないです ・コロナの影響	・コロナ禍で地域行事が少なくなった為 ・めんどう わずらわしい ・部落 ・コロナ禍で関わりが減った為 ・自治会参加が面倒 ・コロナの為、すべての活動が中止されてここ2年交流がない

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「地域の安全」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (447)	② 実感が横ばいの人 の回答 (805)	③ 実感が低下した人 の回答 (200)
	137 人	249 人	79 人
1	1 犯罪の発生状況 (90)	1 犯罪の発生状況 (167)	8 自然災害の発生状況 (31)
2	3 交通事故の発生状況 (52)	3 交通事故の発生状況 (95)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (24)
3	8 自然災害の発生状況 (52) 2位	8 自然災害の発生状況 (91)	1 犯罪の発生状況 (22)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (8) 「地域の安全」についての回答理由(問1-1(8)①「あなたはお住まいの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災の発生予防(消火栓の設置など)	7 地域の防犯体制(消防団、防犯協会、防犯パトロールなど)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保、避難所の確保、避難訓練など)	10 災害に対する行政の情報提供(中継車、防災無線、防災メール、防災アプリ、防災グッズの配布など)	11 地域の安全に関する行政の情報提供(中継車、防災無線、防災メール、防災アプリ、防災グッズの配布など)	12 感染症の発生に関する行政の情報提供(中継車、防災無線、防災メール、防災アプリ、防災グッズの配布など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に関心がない	15 その他
① 実感が上昇した人		65.7	22.6	38.0	21.2	24.1	17.5	27.7	38.0	16.1	19.0	5.1	19.0	7.3	1.5	3.6
② 実感が横ばいの人		67.1	19.7	38.2	18.9	31.3	19.7	26.1	36.5	10.8	15.7	8.8	18.1	10.4	0.4	1.6
③ 実感が低下した人		27.8	20.3	11.4	21.5	8.9	6.3	15.2	39.2	30.4	21.5	3.8	12.7	22.8	5.1	6.3

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災の発生予防(消火栓の設置など)	7 地域の防犯体制(消防団、防犯協会、防犯パトロールなど)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保、避難所の確保、避難訓練など)	10 災害に対する行政の情報提供(中継車、防災無線、防災メール、防災アプリ、防災グッズの配布など)	11 地域の安全に関する行政の情報提供(中継車、防災無線、防災メール、防災アプリ、防災グッズの配布など)	12 感染症の発生に関する行政の情報提供(中継車、防災無線、防災メール、防災アプリ、防災グッズの配布など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に関心がない	15 その他
① 実感が上昇した人(ただし、H3111→R4[2]は除く。(サンプル数=137人))	447	90	31	52	29	33	24	38	52	22	26	7	26	10	2	5
② 実感が横ばいの人(サンプル数=249人)	805	167	49	95	47	78	49	65	91	27	39	22	45	26	1	4
③ 実感が低下した人(ただし、H3115→R4[4]は除く。(サンプル数=79人))	200	22	16	9	17	7	5	12	31	24	17	3	10	18	4	5

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(137名中3名記載)
 ・火事の時とかの放送が聞きにくい、分からにくい。
 ・⑦古くからの防災体制が強すぎでとても困っている。
 ・声優の家族とユーザーが一般人なので事件を起こすです。

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(249名中4名記載)
 ・近所に消防分署が出来た
 ・行政からの防災情報が確実に流れて来ることが大きいと思う。防災行政無線、エリアメール等どころから求めなくても届けられる事で安心できることが大きい。
 ・一部住民からは苦情を受けるがこれからは継続してほしい。個人的に地区住民の方々が行政に対して防災予防対策として何を望んでいるのが聞いてみたいと思う。
 ・特になし

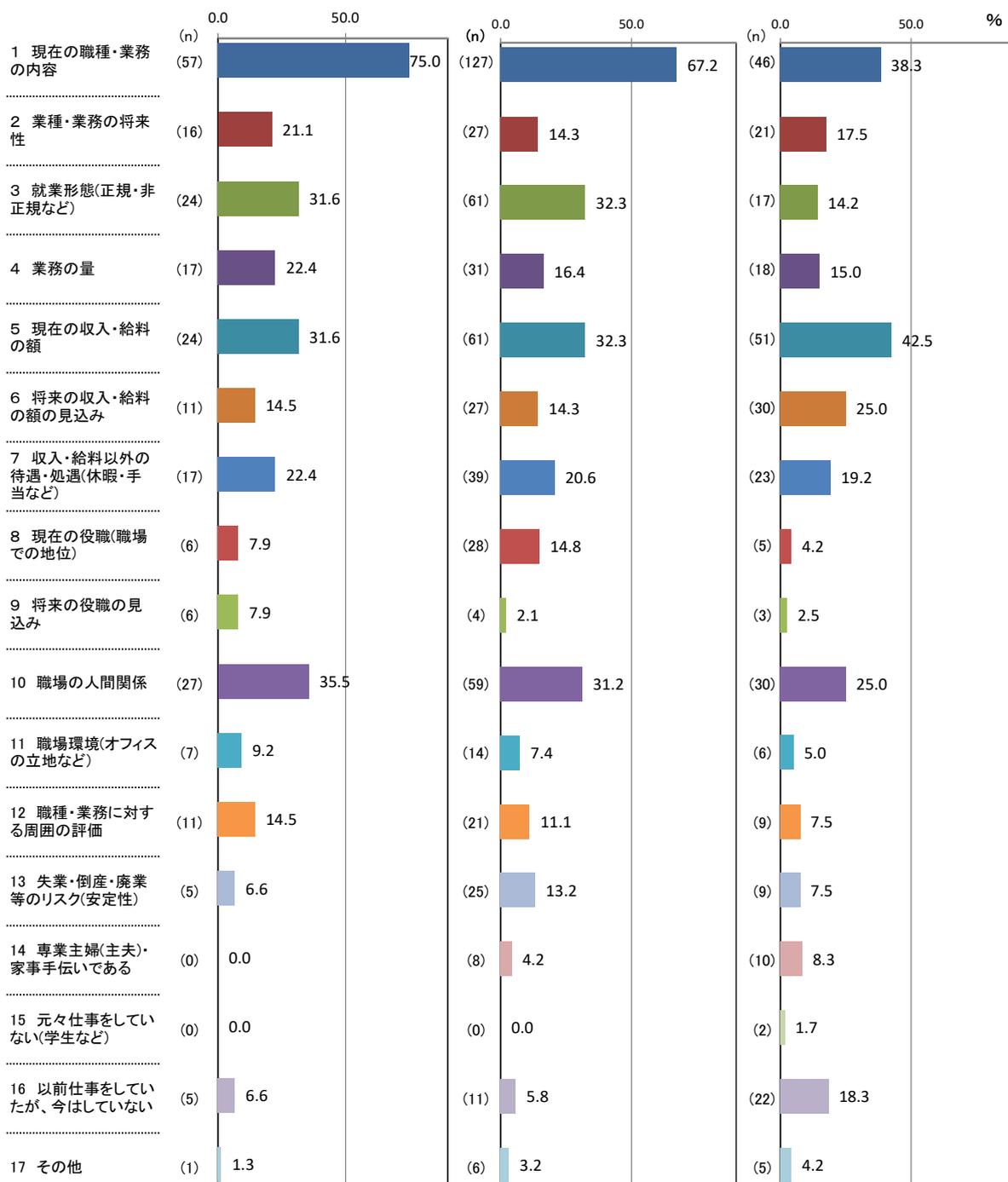
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(79名中5名記載)
 ・インフラ整備が進まない
 ・医療・医学者の常識は正しさではない。現場の医師のほとんどは勉強不足なため診断や処置を誤っているケースが多く発生している。様々な病気を増加している原因が、医療による「医療病」の
 ・熊や猪等
 ・冬場路面で凍結事故が多い

【補足調査】

分業別実感の理由別分析「仕事のやりがい」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (234) 76 人	② 実感が横ばいの人 の回答 (549) 189 人	③ 実感が低下した人の回答 (307) 120 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (57)	1 現在の職種・業務の内容 (127)	5 現在の収入・給料の額 (51)
2	10 職場の人間関係 (27)	3 就業形態(正規・非正規など) (61)	1 現在の職種・業務の内容 (46)
3	3 就業形態(正規・非正規など) (24)	5 現在の収入・給料の額 (61)	6 将来の収入・給料の額の見込み (30)
	5 現在の収入・給料の額 (24)		10 職場の人間関係 (30)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(9) 「仕事のやりがい」についての回答理由(問1-1(9)①「あなたがたは仕事にやりがいを感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。』に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 現在の職種・業務の内容	2 業務・業務の将来性	3 就業形態(正・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・知遇(休暇・手当など)	8 現在の役職・職場での地位	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専業主婦(主夫)家事を手伝いでいる	15 元々仕事をしたい(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
① 実感が上昇した人		75.0	21.1	31.6	22.4	31.6	14.5	22.4	7.9	7.9	35.5	9.2	14.5	6.6	0.0	0.0	6.6	1.3
② 実感が横ばいの人		67.2	14.3	32.3	16.4	32.3	14.3	20.6	14.8	2.1	31.2	7.4	11.1	13.2	4.2	0.0	5.8	3.2
③ 実感が低下した人		38.3	17.5	14.2	15.0	42.5	25.0	19.2	4.2	2.5	25.0	5.0	7.5	7.5	8.3	1.7	18.3	4.2

区分	計	1 現在の職種・業務の内容	2 業務・業務の将来性	3 就業形態(正・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・知遇(休暇・手当など)	8 現在の役職・職場での地位	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専業主婦(主夫)家事を手伝いでいる	15 元々仕事をしたい(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R4「2」は除く。 (サンプル数=76人)	234	57	16	24	17	24	11	17	6	6	27	7	11	5	0	0	5	1
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=189人)	549	127	27	61	31	61	27	39	28	4	59	14	21	25	8	0	11	6
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R4「4」は除く。 (サンプル数=120人)	307	46	21	17	18	51	30	23	5	3	30	6	9	9	10	2	22	5

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(76名中1名記載)
・仕事の達成感

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(189名中4名記載)
・8年程勤めている為、仕事のまんねりを感じる。

・80歳に今年なので仕事はしなくても現在自営業

・社会貢献

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(120名中5名記載)
・やる事やっつけていれは文句は言われぬ環境
・情報のたれ流し、量が処理力を超えている。メールの乱用。

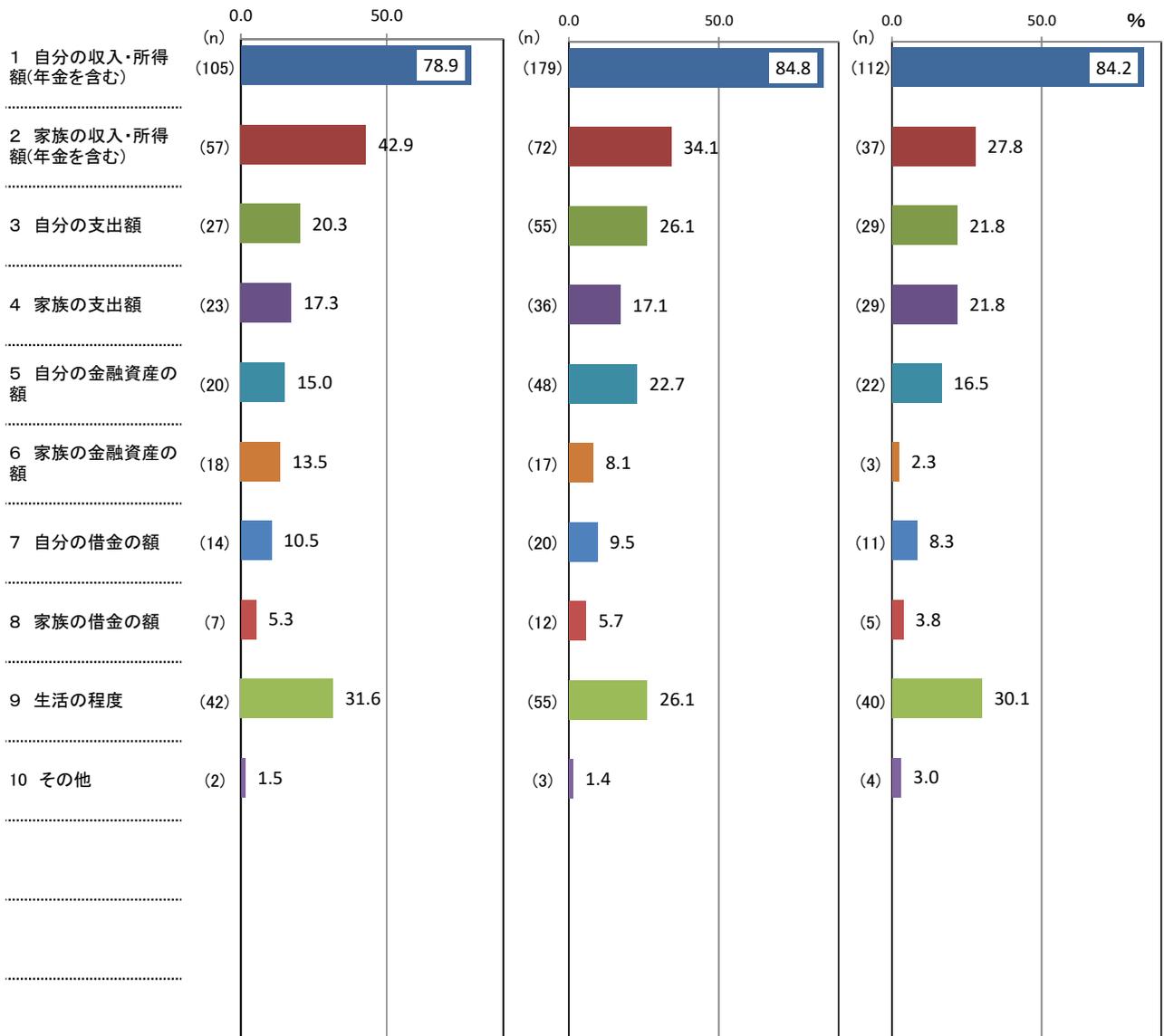
・年金生活です
・薪支援のボランティアを15年、1人でも2人でも出来る方がいる元気になるのが嬉しいが行政他の方は知らんぷり。
・まず農業をやっている

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「必要な収入や所得」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (315)	② 実感が横ばいの人 の回答 (497)	③ 実感が低下した人の回答 (292)
	133 人	211 人	133 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (105)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (179)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (112)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (57)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (72)	9 生活の程度 (40)
3	9 生活の程度 (42)	3 自分の支出額 (55)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (37)
		9 生活の程度 (55)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 「必要な収入や所得」についての回答理由(問1-1(10)①「あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
① 実感が上昇した人		78.9	42.9	20.3	17.3	15.0	13.5	10.5	5.3	31.6	1.5
② 実感が横ばいの人		84.8	34.1	26.1	17.1	22.7	8.1	9.5	5.7	26.1	1.4
③ 実感が低下した人		84.2	27.8	21.8	21.8	16.5	2.3	8.3	3.8	30.1	3.0

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H3「1」→R4「2」は除く。 (サンプル数=133人)	315	105	57	27	23	20	18	14	7	42	2
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=211人)	497	179	72	55	36	48	17	20	12	55	3
③ 実感が低下した人 ただし、H3「5」→R4「4」は除く。 (サンプル数=133人)	292	112	37	29	29	22	3	11	5	40	4

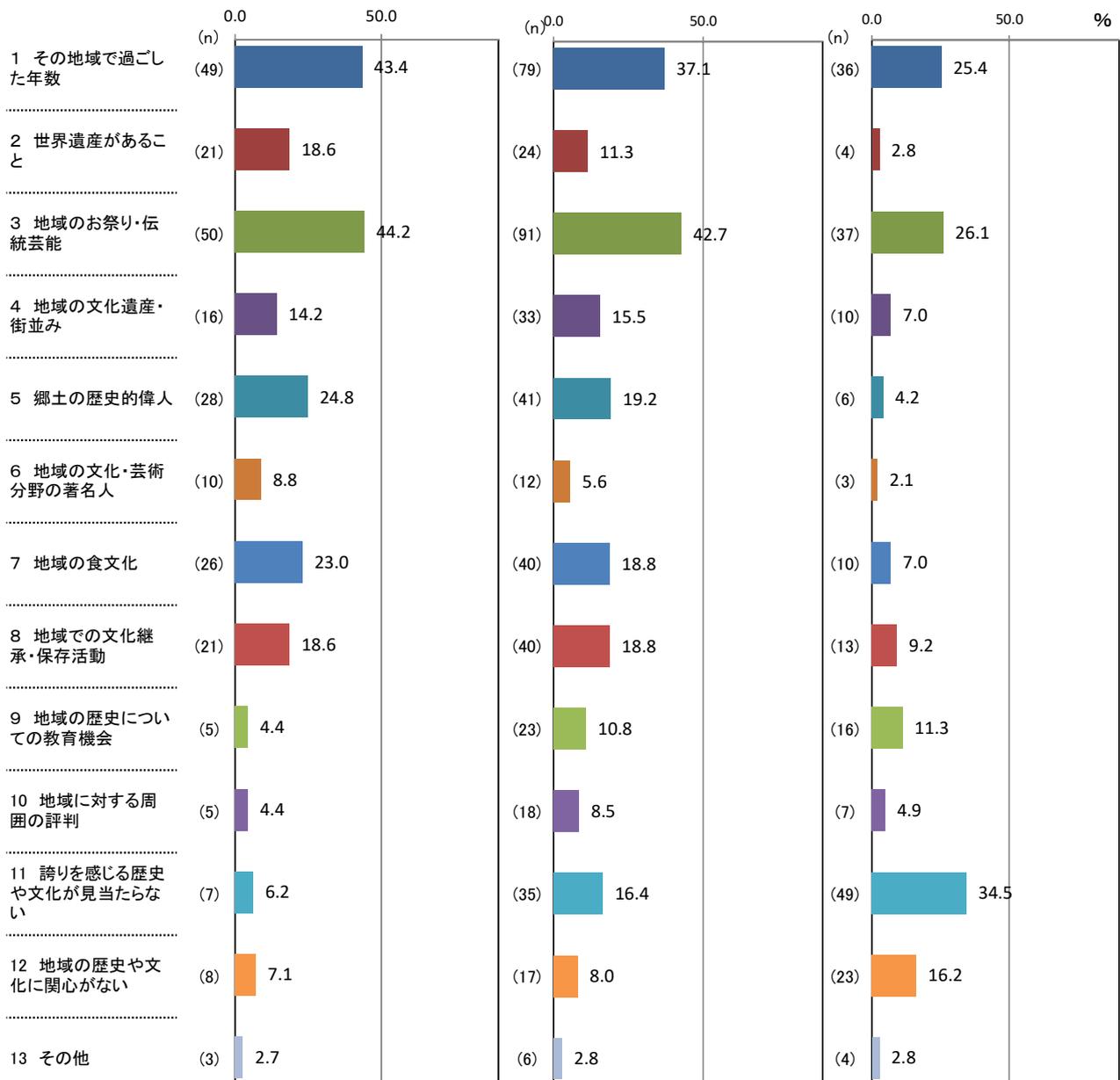
① 実感が上昇した人の「その他」コメント(133名中2名記載) ・若手は物価が安い。あまり金がつかからない。 ・私は少年エースに4年で8万も使ったのに無視されても生きています。	・将来への不安	・普通の生活をしていられるので感じる
② 実感が横ばいの人「その他」コメント(211名中3名記載) ・地域的には回りを見渡してもこんなもの	・安定した収入が得られていない	・パート職員
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(133名中4名記載) ・現在夫が無職 ・高齢のため長男が経済を支えてる		

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「歴史・文化への誇り」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (249)		② 実感が横ばいの人 の回答 (459)		③ 実感が低下した人の回答 (218)	
	113 人		213 人		142 人	
1	3 地域のお祭り・伝統芸能 (50)		3 地域のお祭り・伝統芸能 (91)		11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (49)	
2	1 その地域で過ごした年数 (49)		1 その地域で過ごした年数 (79)		3 地域のお祭り・伝統芸能 (37)	
3	5 郷土の歴史的偉人 (28)		5 郷土の歴史的偉人 (41)		1 その地域で過ごした年数 (36)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (11) 歴史・文化への誇りに対する回答理由(問1-1(11)①)「あなたが歴史や文化に誇りに感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域の祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史的人物	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域での歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りに感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域での歴史や文化に関心がない	13 その他
① 実感が上昇した人		43.4	18.6	44.2	14.2	24.8	8.8	23.0	18.6	4.4	4.4	6.2	7.1	2.7
② 実感が横ばいの人		37.1	11.3	42.7	15.5	19.2	5.6	18.8	18.8	10.8	8.5	16.4	8.0	2.8
③ 実感が低下した人		25.4	2.8	26.1	7.0	4.2	2.1	7.0	9.2	11.3	4.9	34.5	16.2	2.8

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域の祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史的人物	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域での歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りに感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域での歴史や文化に関心がない	13 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R4「2」は除く。 (サンプル数=113人)	249	49	21	50	16	28	10	26	21	5	5	7	8	3
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=213人)	459	79	24	91	33	41	12	40	40	23	18	35	17	6
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R4「4」は除く。 (サンプル数=142人)	218	36	4	37	10	6	3	10	13	16	7	49	23	4

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(113名中3名記載)
 ・長い歴史上で見るが、岩手県は多くの偉人の輩出や、すばらしい文化があるが平成以降は、スポーツ選手以外にこれといった偉人の輩出がない点は県として問題意識をされたほうがよい。
 ・今が大事だと思う

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(213名中4名記載)
 ・震災後、地域のお祭りなど全て出来ていない。以前は沢山出来ていた。
 ・歴史、文化の知識が薄いので。
 ・岩手人は一般人なので維持できない
 ・子が学校で学習話してくれる

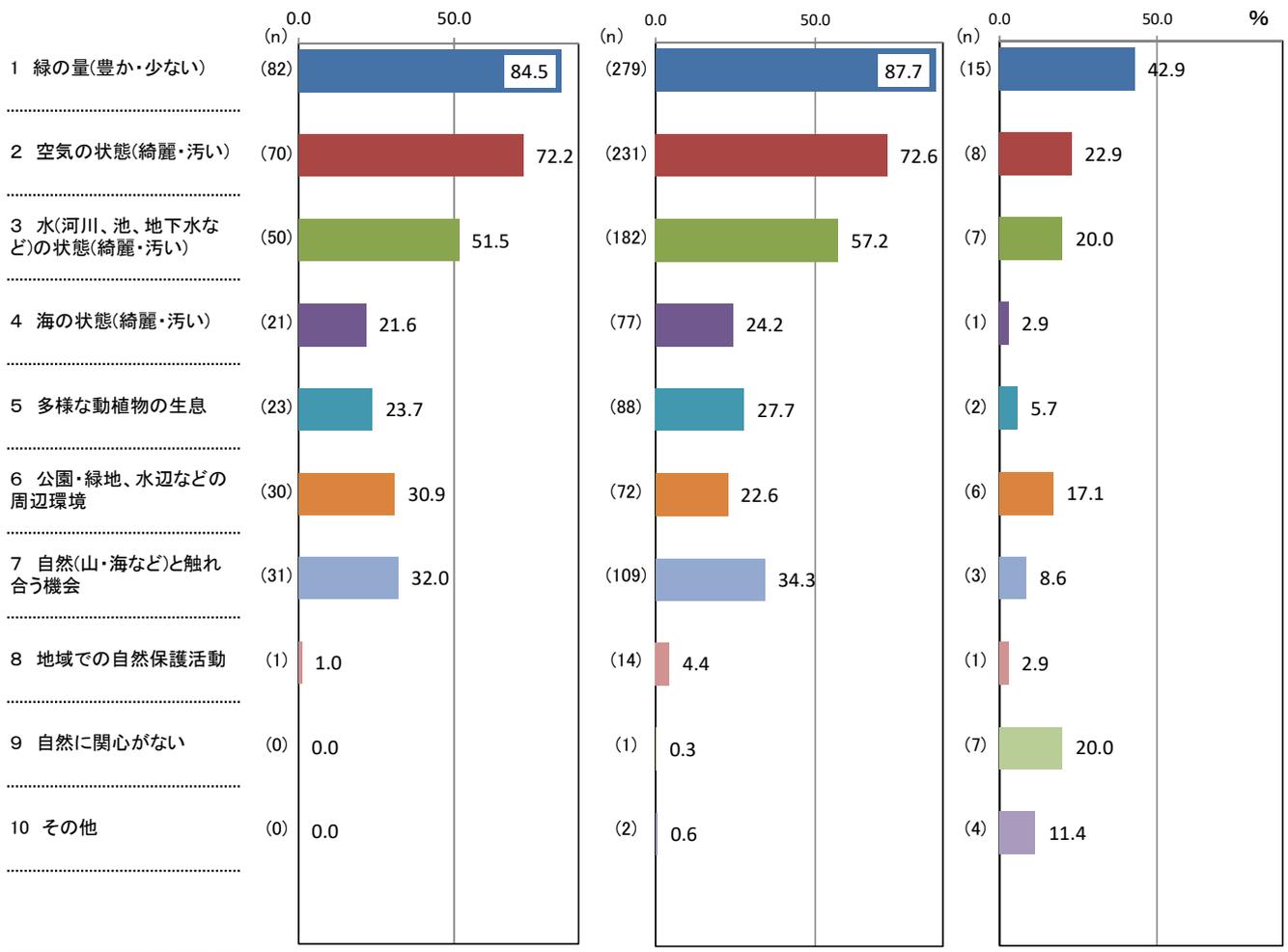
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(142名中4名記載)
 ・地域での文化、芸術に参加していない為。興味が無い。
 ・不明
 ・もっと地域の文化を学ぶ機会が少ない市町村にそれをやる力が不足
 ・海、山の景色だけではきれいと感じている

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「自然のゆたかさ」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (308)		② 実感が横ばいの人 の回答 (1,055)		③ 実感が低下した人の回答 (54)	
	97 人		318 人		35 人	
1	1 緑の量(豊か・少ない)	(82)	1 緑の量(豊か・少ない)	(279)	1 緑の量(豊か・少ない)	(15)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(70)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(231)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(8)
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	(50)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	(182)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	(7)
					9 自然に関心がない	(7)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12)「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12)①「あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 緑の豊富 か・少ない	2 空気の状態 (綺麗・汚 い)	3 水(河川、 池、地下水な ど)の状態(綺麗・汚 い)	4 海の状態 (綺麗・汚い)	5 多様な動 植物の生息	6 公園・緑 地、水辺など の周辺環境	7 自然山・ 海などと触れ 合う機会	8 地域での 自然保護活 動	9 自然に関 心がない	10 その他
① 実感が上昇した人		84.5	72.2	51.5	21.6	23.7	30.9	32.0	1.0	0.0	0.0
② 実感が横ばいの人		87.7	72.6	57.2	24.2	27.7	22.6	34.3	4.4	0.3	0.6
③ 実感が低下した人		42.9	22.9	20.0	2.9	5.7	17.1	8.6	2.9	20.0	11.4

区分	計	1 緑の豊富 か・少ない	2 空気の状態 (綺麗・汚 い)	3 水(河川、 池、地下水な ど)の状態(綺麗・汚 い)	4 海の状態 (綺麗・汚い)	5 多様な動 植物の生息	6 公園・緑 地、水辺など の周辺環境	7 自然山・ 海などと触れ 合う機会	8 地域での 自然保護活 動	9 自然に関 心がない	10 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H3「1」→R4「2」は除く。 (サンプル数=97人)	308	82	70	50	21	23	30	31	1	0	0
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=318人)	1,055	279	231	182	77	88	72	109	14	1	2
③ 実感が低下した人 ただし、H3「5」→R4「4」は除く。 (サンプル数=35人)	54	15	8	7	1	2	6	3	1	7	4

- ① 実感が上昇した人の「その他」コメント(97名中0名記載)
- ② 実感が横ばいの人「その他」コメント(318名中2名記載)
 ・狐や白鳥、小鳥、蝉や動物がかわいい。最近はないがリスやウサギも見事もある。 ・自然は恵まれているが高齢者は縁遠くなっていく。
 ・緑地はあるが整備されていない場所が多々ある。
- ③ 実感が低下した人の「その他」コメント(35名中3名記載)
 ・住宅ばかりになったこと
 ・自分が子どもだった30年前は非常に豊かだった。